

## 学校教育目標

# 自ら学ぶ子 学び合う子

新型コロナウイルス感染症への対応に端を発し、教育現場においても対応に迫られる教育活動の在り方が象徴的となりました。そこで、コロナ禍三年目は、創意工夫・発想の転換により、子どもたちが自分らしい生き方を実現していく道筋を創造します。「自ら学ぶ子、学び合う子」の目標の下、夢を描き、なりたい自分になるためにやり抜く力、自制心、協働性の向上を図り、子どもたちが自分のよさに気づき、友だちのよさを認め、大切に思う日高っ子の育成をめざします。

### ◇めざす児童像

- ・めあてをもって自ら学び、豊かに表現する子(知)
- ・思いやりがあり、共に支え合う子(徳) ・ふるさと「ひだか」を愛する子(徳)
- ・心と体をきたえる子(体)

⇒日高東中学校区小中一貫教育がめざす子ども像 「ふるさとに誇りを持ち、仲間と共に主体的に行動する日高東の子」

### ◇めざす学校像

- ・子どもも教師も共に学び合い、「小さなできた」を大切にする学校
- ・あいさつが響き、一人一人が大切にされる学校
- ・保護者、地域から信頼され期待される学校

### ◇めざす教職員像

- ・子どもとよくかわり、喜びを共有できる教職員
- ・「わかる」、「できる」を増やす「魅力ある授業」を実践する教職員
- ・同僚性と協働性を備え、自ら考え行動し、自走する組織集団を意識する教職員

## 実践キーワード：対応力：よく聴く心 認める心 広げる心

### 〈 実践項目 〉

#### ○「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成

- ・校内研修の充実と5つの継続徹底実践事項の質的向上
- ・ICT を適切に活用した学習活動の充実
- ・課題教育への実践的取組の推進…コミュニケーション、プログラミング、キャリア教育等
- ・他者や自己との対話による「深い学びをめざす」道徳教育
- ・多様な価値観や今日的な人権課題に対応した人権教育の推進
- ・内面的理解に基づく生徒指導体制の構築と一貫性のある指導
- ・児童一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実…縦の連携・横の連携
- ・非認知能力向上の視点（やり抜く力、自制心、協働性）をもった特別活動の推進
- ・知識を広げ、豊かな感性を育む読書活動の推進
- ・体力・運動能力の向上を図る体育授業の充実と生活習慣の向上に向けた食育・眠育の推進

#### ○連携・一貫教育の推進

- ・ふるさと教育、コミュニケーション教育、英語教育の計画的な実施
- ・保幼小連携、小中一貫教育における確実な情報共有と園児、児童、生徒理解の充実

#### ○家庭、地域に開かれた安全で特色ある学校づくり

- ・危機管理意識の向上と組織的・実践的な対応の充実
- ・新たな地域とのつながりを大切にする意識の醸造
- ・新たな地域に学びを拡げるふるさと教育の充実
- ・参観日やオープンスクール、各種通信、ホームページ等による積極的な情報発信
- ・ワークライフ・バランスに配慮した働き方改革とハラスメントのない職場づくり